

## 令和6年7月定例教育委員会定例会 会議録

1. 開催日時：令和6年7月24日（水）13：30～14：37
2. 場所：古賀市役所 第2庁舎 402会議室
3. 出席委員：長谷川教育長 木村教育長職務代理 大賀委員 小山委員 松下委員 松本委員
4. 欠席委員：なし
5. 出席職員：教育部長 桐原誠、教育総務課長 吉永ゆかり、学校教育課長兼主幹指導主事 今橋修、生涯学習推進課長 樋口武史、青少年育成課長 吉永誠、文化課長 柴田博樹、学校給食センター所長 野田高弘、教育総務課庶務係長 波多江由美
6. 傍聴者：なし

### 7. 会議内容

#### 1. 開会

【木村議長】13時30分、開会を宣言。

#### 2. 教育長あいさつ

開会にあたり長谷川教育長があいさつ

#### 3. 会議録の署名委員の指名について

【教育長】会議録署名委員は会議規則第28条の規定により教育長及び会議で決めた委員1名となっておりますので、木村職務代理を指名させていただきます。よろしくお願ひいたします。

#### 4. 諸報告

##### (1) 教育長報告

(資料により、7月10日開催の管内教育長会及び不祥事防止委員会の報告及び説明)

##### (2) 教育委員情報交流

なし

##### (3) 教育委員会報告

なし

#### 5. 議案

【木村議長】今から審議に入りますが、議案の朗読は省いていただき、提案される議案の要点だけを説明していただきたいと思います。順に議案の審議を行いますので、説明をお願いします。

第36号議案 古賀市図書館協議会委員の委嘱について (文化課長・議案説明)

【木村議長】ご質問等ありますか。(特になし)

第36号議案は同意としてよろしいですか。(はい) 第36号議案は同意とします。

#### 6. 協議事項

##### ・令和5年度古賀市教育委員会の点検及び評価報告書について

(教育総務課長が資料により前回指摘事項を受けて改善箇所等を説明)

【木村議員】評価と課題でご意見、ご質問があればお願ひします。

【松本委員】P20 施策3の教育費の保護者負担軽減の推進 リユースの推進について、いい成果が出ている。購入の要否から検討する必要があるということですが、現時点でのような検討をしていますか。

【学校教育課長】セットで購入していた水着と水泳バッグ、デザインセットを水入れ・絵具など最低限必要なものだけを安価で購入できるようにしています。

【松本委員】P23 産業医と健康管理医の違いと職務内容を教えてください。

【教育総務課長】産業医は、労働安全衛生法で定められている常時50人以上の職場（古賀中）に選任しており、健康診断などの結果に基づいて必要な措置及び意見を述べること、職場巡回や衛生委員会への参加などを行われています。

産業医の設置義務がない50人未満の学校には、同じく労働安全衛生法の規定に基づき長時間労働の面接の必要があるため健康管理医を設置しています。

【松本委員】P26 「いのち輝くまち☆こが」開催にかかる小中学校及び第2部会の取り組み方について検討する必要があるとは、どのようなことですか。私が第2部会の委員をしていた時に、午後の発表が学校ばかりになって、私は市民の集いだから全て学校に負担をかけるのは良く無いのではないか、行政とか市役所とか地域とか市民の皆さん個人からの発表、そういう分を全部含めて、学校の発表等を考えるべきではないかという意見を言ったことがあります。学校ばかりに負担をかけないようぜひお願ひしたいと思います。

29ページの1番下の段、学童保育所との連携で、8小学校じゃなくて7小学校なのはなぜですか。

【青少年育成課長】西っこアンビシャス広場の活動が土日であること、場所が公民館や屋外であることなどから連携の必要性がすごく低いためです。

【小山委員】P12 II 施策3 個別施策（2）生活習慣病やがん、薬物乱用防止教育の内容とP14 III 施策1 個別施策（2）虐待やヤングケアラー等の家庭環境に課題のある児童生徒への支援について学年別人数と件数がわかれれば教えてください。

教科担任制について他市町村での進捗状況と取り組みについて記載してはどうでしょうか

【学校教育課長】まず小学校では保健の学習で6年生の病気の予防の中で、喫煙、飲酒薬物乱用と健康について行っています。中学校では、健康な生活と疾病予防の中で、生活習慣病の予防、喫煙、飲酒、薬物乱用と健康、個人の健康を守る社会について学びます。また薬物乱用につきましては各学校には福岡県が実施する保護者と学ぶ児童生徒の規範意識育成事業を活用して、福岡県警等の外部講師を招いて児童生徒の社会規範等に対する理解の進化や非行行為に走らない、判断力の醸成に取り組んでおります。各学校では生徒指導全体計画、あるいは学校保健に関する全体計画というのをつくっており、そういう位置づけて薬物乱用や防止教育を、がんにつきましては健康教育の一環として、がんについて正しい理解とがん患者や家族などのがんと向き合う人々に対する共感的な理解を深めることを通して、自他の健康と命の大切さを学び、ともに生きる社会づくりに寄与する資質や能力を育成するというものです。例えば昨年度中学校ではNPO法人Coco音さんから講師をお招きして、看護師、がん経験者、それから難病患者の当事者の皆様から直接お話を聞く場の設定しております。教科担任制につきまし

では、貴重なご意見として来年度の施策を考えていきたいと思っております。虐待は案件の内容によって、要保護児童対策地域協議会と学校の限られた職員の把握にとどめることがあり、すべて把握できません。ヤングケアラーは昨年実績で12人把握しています。

【小山委員】ヤングケアラーに対する学校の対策は、どんなふうにされていますか。

【学校教育課長】まずヤングケアラーにつきましては、なかなか発見が難しい面がございます。というのは当事者の子どもたちはそれがおかしなこととは全く気づいてないという現状があり、なのでまずそこをしっかりと大人が把握するところから始まると思っています。そのため、洋服とか、急な休みや遅刻がないかとか、まず子どもたちの変化をしっかりと見て各学校の生徒指導委員会や適応促進委員会で上がってまいります。そこで上がってきた内容で、要対協に名前を挙げて、家児相と連携して見取りをするなど対応・対策をとっています。

【木村議長】ヤングケアラーの発見は子どもの発信からだけですか

【学校教育課長】民生委員や保護士など地域の方からのお知らせもあります。

【松本委員】P38 笑顔のつどい 参加者が以前は100名を超えていましたが、33名というのは何か壁のようなものがあるのでしょうか

【生涯学習推進課長】活動している内容の発表については、本当にいい発表をされているのですが、なかなか参加者が増えないのが一つの悩みではあります。

【木村議長】ほかに。ご意見ありましたらお願ひします。はい、では意見も出つくしたようですね、この内容で外部評価を依頼し、8月に議案提出されるということでよろしいでしょうか。はい。ではよろしくお願ひいたします。

## 6. その他事項

### (1) 各課報告

教育部長 なし

教育総務課

・学校施設等整備の主たる工事等について (教育総務課長が資料により報告)

学校教育課

- ・児童生徒指導状況について
- ・就学援助支給状況について
- ・令和6年度古賀市高等学校等入学支援金支給状況について

(学校教育課長が資料により報告)

生涯学習推進課

・令和6年度古賀市の生涯学習事業概要 (生涯学習推進課長が資料により報告)

文化課

・(文化課長が資料により報告)

青少年育成課

・(青少年育成課長が資料により報告)

学校給食センター

・(青少年育成課長が資料により報告)

【木村議長】各課報告についてご質問はありますか。

【松下委員】P14 ウォーキング推進事業 10/14 岳越山登山 山頂の様子、感想をお聞かせください。

【生涯学習推進課長】見晴らしがよく、登山道の整備が大変ではないかと思う。

【松下委員】青柳小学校150周年で保護者の取組として登山道の整備を行った。市より整備にかかる費用があり、開催日時を教えていただければ事前に整備を行うことができる。岳越山を歩いてん道に加えていただきたい。

【小山委員】市民ゴルフが熱中症で1月に変更されているが、地域から寒いという意見がでている。

【生涯学習推進課長】熱中症を懸念して変更した。秋はハイシーズンで開催が難しい。

【大賀委員】P8 分館教養学級はどのようなことを学ばれているのか

「課題に地域ごとに柔軟に企画できる交付金の在り方を検討する」と書いてありますが、もう少し具体的な課題内容を聞かせてください。

P9 電気料金高騰対策自治会支援金は5年度のみと書いてあるが対象の行政区として載っていないところは、すでにLED化が終わっているのか

【生涯学習推進課長】人数などの基準がニーズにあつて検討の必要がある。載っていないところは既に終わっていると考えています。

【木村議長】P4 PTCA連合会事業補助について

・各校PTCAの現状はどうなっていますか？

・補助金の内訳はどうなっていますか？各学校への分配はされていますか？

【生涯学習推進課長】学校によって状況は異なり、補助の対象は主に講演会で3校に支出了しました。

## (2) その他

教育総務課長 (行事予定の説明)

庶務係長 (定例会のスケジュール)

## 7. 閉会

議長が閉会を宣言し、14時37分閉会した。

会議の経過を記載してその相違ないことを証するためここに署名する。

令和 6年 8月 26日

教育長 吉谷利彦

署名委員 木村 真由美